

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	1.利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	利用定員10名に対して総面積 92.7m ² 確保されており、十分なスペースを確保しています。	
	2	2.利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	指導員加配加算を算定しており、常に4名以上の職員を配置しています	
	3	3.生活空間は子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%	その日のスケジュールや教室にルールを視覚的に提示し、構造化に努めています。様々な特性を持った利用者様がご利用ですので、一人ひとりに合った環境設定や情報の伝達を工夫して取り組んでいます。	
	4	4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎日清掃し、清潔な環境を保てるよう努めています。白を基調としており、ご利用者様にとって刺激の少ない空間になっています。	
	5	5.必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	その時の状況や利用者様のニーズに合わせて別室が利用できるようにしています。個別トレーニングやクールダウン時の居場所として活用しています。	
	6	6.業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	毎日ミーティングをし、前日の振り返りと共有、当日の目標について職員で話し合っています。また、毎月のミーティングでは前月の目標達成度を評価し、より良い教室運営に向けて業務改善に取り組んでいます。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	年に1回実施する保護者アンケートの結果や頂戴したご意見を職員間で共有し、改善点について話し合いをしています。また、常日頃の保護者様とのやりとりについても毎日の振り返りで共有し、教室運営に反映できるよう努めています。	
	8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援開始前後にミーティングを行い、積極的に意見交換をしています。職員各々の観点から見えた課題などを共有し、具体的な改善点について話し合いをしています。また、指導員と管理者の面談も定期的に実施しており、それぞれの考え方を教室運営に反映できるよう努めています。	
	9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0.0%	100.0%	0.0%		現在第三者による外部評価は行っておりません。
	10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎月開催されている本部研修に参加しています。研修後に職員で意見交換をする時間を設け、理解を深めています。また、地域の交流会や外部研修などにも積極的に参加し、新しい知識や情報を習得できるよう努めています。	
	11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援プログラムを作成し、HPで公表しています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
12	12,個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	面談前後には全職員で支援会議を実施し、利用者様の困り感やニーズについて整理した上で、個別支援計画の作成をしています。面談に限らず、送迎時の会話や電話での連絡などを通して、保護者様の考え方やニーズを汲み取れるよう努めています。	
13	13,放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	面談前後に支援会議を実施し、職員各々から見た課題の達成度について共有しています。また、利用者様が今必要としている支援について職員全員で検討しています。	
14	14,放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	計画検討シート、面談記録、原案、個別支援計画を全職員が確認し、その内容を把握した上で支援しています。	
15	15,こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員の知識や経験を活用し、様々な方法を用いてアセスメントを実施しています。アプローチした結果や行動観察によるアセスメントの結果を全職員で共有しています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	16,放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	それぞれの支援内容、ねらいを考慮し、計画を設定しています。「移行支援」「地域支援、地域連携」については学校や他事業所との連携を計画として設定し、必要に応じて実施しています。	
	17,活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	日々の支援プログラム(トレーニング教材)は、東京の本部にて専門のプログラム開発担当者が立案し共有されています。それをもとに教室の指導員が、当日来所予定の利用者様に合わせてアレンジし実施しています。	
	18,活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	活動プログラムは1週間毎にテーマを決めており、利用者様の発達レベルや課題に応じて教材を準備しています。クッキングや工作イベントなども取り入れ、様々な経験ができるようにしています。	
	19,子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	その週のテーマや利用者様の発達段階、課題に応じて個別療育と集団療育を組み合わせて実施しています。また、集団を2つのグループに分けて実施するなど、なるべく利用者様の実態に合った療育ができるよう努めています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
20	20,支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	全職員で当日来所予定の利用者様やトレーニングの内容について共有しています。1日の流れと職員の配置、役割を確認し利用者様が安心して過ごせるよう準備をしています。	
21	21,支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎日支援終了後に振り返りをしています。支援をしている中で気付いた点について共有し、次回の支援に活かせるようにしています。	
22	22,日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	ハッピーテラス独自のシステムに毎日支援の内容を入力しています。ABC分析で当日の利用者様の様子を振り返るように意識し、その分析をもとに次回の支援を検討しています。	
23	23,定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	5ヵ月以内に1回以上モニタリングを実施し、個別支援計画の見直しをしています。また、定期のモニタリングまでに見直しが必要と判断した場合は臨時のモニタリングを行い、新しい個別支援計画を作成しています。	
24	24,放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	トレーニングを通して生活、社会性の自立支援、検索活動を行っています。また、放課後や長期休暇において余暇を過ごす場所としての役割を担っています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	25,こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	教室での活動リストを提示し、その中から利用者様がやりたい活動を選択できるようにしています。また、トレーニングについても複数の選択肢を用意し、利用者様本人がやりたいことや自分のレベルに合った活動を選択できるように工夫しています。	
	26,障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	児童発達管理責任者を中心とし、その利用者様との関わりが深い職員が参画するようにしています。	
	27,地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	0.0%	必要に応じて学校や他事業所また行政と連携をとり、支援の方向性について検討をしています。	
関係機関や保護者との連	28,学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	保護者様から許可を頂き、学校の担任の先生と電話や面談をさせて頂く等、情報を共有しています。送迎においては、全職員の顔写真を学校に提出し、正確な受け渡しができるよう徹底しています。	
	29,就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100.0%	0.0%	0.0%	保護者様の同意を得た上で、必要に応じて情報共有をしています。未就学児に行っていった療育内容を確認し、その上で放課後等デイサービスでの支援方針を検討しています。	
	30,学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	卒業する利用者様がいる際には、移行先の就労支援事業所や相談支援課等と連絡を取り、連携を図るよう努めています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		100.0%	0.0%	0.0%		
31	31,地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%	京都市の放課後等デイサービス支援事業を利用し、助言等を頂いています。	
32	32,放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	33.3%	66.7%	0.0%		現在、特に交流はありません。各ご家庭の事情もありますので、実施する場合は慎重に検討します。
33	33,(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	積極的に参加しています。	
34	34,日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	送迎時に利用者様の様子について共有したり、電話やメールで報告しています。振り返り(個別に対する評価)を発行し、利用者様の発達状況や課題について共有しています。	
35	35,家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	66.7%	33.3%	0.0%	今年は保護者向けの研修会を開催しましたが、参加者が集まりませんでした。今後も保護者様向けの研修会を開催ていきたいと思います。ペアレントトレーニングは実施していませんが、随時相談を受け付け、電話や面談を通じて助言しています。	
36	36,運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時、また運営規程変更時に管理者による説明を行っています。	
37	37,放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%	定期的に面談を行ったり必要に応じて話し合いの機会を設けたりすることで、利用者様やご家庭の意向を最大限反映できるように努めています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピー・テラス西院教室

保護者への説明責任等	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	38、「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援計画の項目や支援内容、手立てについて保護者様に説明し、同意を得たうえでご署名いただいています。	
	39、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	随時相談を受け付け、電話や面談を通して助言しています。	
	40、父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	33.3%	66.7%	0.0%	定期的な保護者会は開催できていない状況です。参加を希望される方が参加できるような保護者会を検討していきたいと思っています。	
	41、こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	内容を丁寧に聞き取り、職員間で共有しています。迅速にミーティングをし、今後の教室の対応について責任者からお伝えする形をとるようにしています。	
	42、定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	昨年まではハッピー通信にて教室の様子をお伝えしていました。今年からはSNS等も活用し、よりリアルタイムに教室の様子をお伝えしていきたいと思っています。大事な連絡やイベントのお知らせはLINEを活用し、お伝えしています。	
	43、個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	個人情報の取り扱いに関する同意書を契約時に保護者様に確認して頂き、記載されている内容以外には使用しないように全職員に周知徹底させています。又、職員雇用の際には秘密保持誓約書の提出を義務付け、就業中はもちろん退職後も機密事項を決して漏らさぬよう徹底しています。	
	44、障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	口頭説明では情報伝達が難しい場合には、視覚支援を用いる等、適切な意思疎通ができるよう配慮しています。	
	45、事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	33.3%	66.7%	0.0%		現在は行っておりません。保護者様と協議した上で、今後地域のこども達が自由に参加出来るイベントを実施するか検討していきます。

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	46	46,事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	社内研修において策定したマニュアルを職員に周知しています。感染症に対する対応の仕方や不審者に対する訓練なども実施しています。	
	47	47,業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	業務継続計画を策定し、職員で内容を確認しています。職員向けに防災器具や避難経路を確認する消火避難訓練を消防署員立ち会いで実施しています。また、利用者様向けに広域避難所までの避難訓練を実施しています。	
	48	48,事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	契約時に確認をしています。また、服薬内容が変更になった時や新しい服薬が始まった時も共有していただくようしています。てんかん発作については実際に発作が起こったことを想定し、職員の動きを確かめる訓練を実施しています。	
	49	49,食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	0.0%	アレルギーの確認表を作成し、全利用者様の情報をファイルにまとめてあります。クッキングを実施する際には、アレルギーの確認をしてからメニューを決めようとしています。	
	50	50,安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	安全計画を作成し、研修を行い職員で共有しています。	
	51	51,子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	感染症や災害時の対応については書面で保護者様に周知しています。	
	52	52,ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	ヒヤリハットの記録にその時の状況や対処について詳細を残し、再発防止に努めています。	
	53	53,虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	年に2回虐待防止委員会を開催しています。虐待防止のため職員のストレスチェックなども行っています。	

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 ハッピーテラス西院教室

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
54	54.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	職員で会議を年に複数回行い、身体拘束の必要性について十分に検討した上で決定しています。保護者様には目的と必要性について丁寧に説明し、了解を得た上でサービス計画に署名をいただいています。	

※この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。